《様式２》実証実験計画書

１.応募者について

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 名 称 |  |
| 1. 代表者 |  |
| 1. 所在地 |  |
| 1. 担当者名 |  |
| 1. 担当者の所属組織・団体名 |  |
| 1. 担当者連絡先   電話番号  FAX番号  E-mail |  |

２.応募資格について（必須記載事項）

以下の内容を記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 応募資格 | 該当箇所に○ |
| 1. 公募要領2.2技術要件をすべて満たすシステムを開発又は製造している民間企業 |  |
| 1. 公募要領2.2技術要件をすべて満たすシステムを自ら販売し、かつ技術的な問合せに対応できる民間企業 |  |
| 1. 除雪車両を自ら製造又は販売し、かつ技術的な問合せに対応できる民間企業 |  |
| 1. ①、②又は③を代表とする企業共同体 |  |

※④の企業共同体で参加する場合に以下を記載して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 | 役割 （開発やデータ整理など） |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

３．運転支援ガイダンスシステム概要について

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 運転支援ガイダンスシステムの概要説明 | |
|  | |
| 1. システムの構成（機器構成） | |
|  | |
| 1. 位置の測位方式 （例）RTK-GNSS、SLAMなど |  |
| 1. 測位方法の概要説明 | |
|  | |

４．技術要件について （必須事項）

※公募要領2.2技術要件に記載の応募要件を満たしていることがわかるよう記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 車内に設置する表示端末（以下、車内表示端末という。）上で、車両の現在地を精度よく（誤差±50ｃｍ以内）表示することが可能なこと。について、以下記載してください。 | | | |
| 1. 誤差を記載してください。   （±50cm以内） |  | ｃｍ程度 | ※精度が分かる根拠資料を添付して下さい。（実験結果や機器仕様など） |
| 1. 誤差の根拠内容について記載して下さい。   （実証実験の実績・機器の仕様など、記載する誤差は何に基づくものかを簡潔に記載してください。） | | | |
|  | | | |
| 1. 上記根拠の添付資料名を記載して下さい。 |  | | |
| ※資料内の該当箇所は○をつける等、分かるようにして下さい。 | | |
| 1. 天候が雪の条件での使用実績（実験含む）があれば記載下さい。   ※必須ではありません。 | | | |
|  | | | |
| 1. 天候が雪の条件でも、位置の測定に影響がないように技術的に工夫されているような点がありましたら、記載してください。   ※必須ではありません。 | | | |
|  | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 車内表示端末上に、空港内の地図情報（滑走路や標識、灯火など）を表示することが可能なこと。について、以下記載してください。 | |
| 1. 表示機能として可能なものに○をつけて下さい。 | |
| ２次元表示のみ |  |
| ３次元表示のみ |  |
| 両方可能 |  |
| 1. 車内表示端末の表示内容が分かる資料を添付して下さい。   （パンフレットや写真、または今回予定の表示端末の画面イメージ資料等、本実験で提案するシステムの表示内容が分かる資料） | |
| 添付資料名を記載して下さい。 |  |
| ※資料内の該当箇所は○をつける等、分かるようにして下さい。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 除雪作業時に支障となる空港内の設備（航空灯火等）等へ接近した際に、危険を通知（表示、または音声案内）することが可能なこと。   について、以下記載してください。 | | |
| 1. 通知機能として可能な機能に○をつけて下さい。 | | |
| 画面表示のみ |  | ※どのような表示が可能か分かる資料を添付してください。 |
| 音声のみ |  | ※通知機能が分かる資料（機器仕様など）や通知音・通知内容が分かる資料を添付してください。 |
| 両方可能 |  | ※上記のとおり |
| 1. 上記根拠の添付資料名を記載して下さい。 |  | |
| ※資料内の該当箇所は○をつける等、分かるようにして下さい。 | |

５．その他技術の提案について（提案がない場合は、記載の必要はありません。）

※公募要領2.3その他の内容として今後の空港除雪省力化・自動化に向けて、検証すべき技術や内容などを分かりやすく記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 提案技術の概要　※資料を添付することも可能です。 | | |
|  | | |
| 1. 提案技術が除雪作業において有効と考えられる理由 | | |
|  | | |
| 1. 有効性を技術検証するための実験方法 | | |
| 車両台数 | 台 | ※公募要領に記載のとおり、使用可能な車両は２台まで |
| 走行方法　 ※２台を併走して滑走路を走行するなど、技術検証のために特別な走行方法などがあれば、提案して下さい。 | | |
|  | | |
| その他  ※走行方法以外で、技術検証のために必要な実験内容等があれば記載して下さい。 | | |
|  | | |

６．実証実験の内容について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1. 実証実験にかかる以下の内容について想定期間（日数等）を記載して下さい。 なお、記載にあたっては、公募要領1.2（3）時期・期間を参考にして下さい。 | | |
| * 準備期間 |  |  |
| * 設置期間 |  | ※1.2(3)のとおり  実証実験の実施時期は、令和 4年1月中旬から令和 4年2月中旬までの間で、期間としては７日間程度（設置・撤去含む）とする。  ただし、実証実験の内容によっては、上記期間を短縮することも可能とする。 |
| * 実験期間 |  |
| * 撤去期間 |  |
| 1. 実験で使用する除雪車両の台数　 ※【５．その他技術の提案】で記載している場合は、記載の必要はありません。 | | |
| 台数 | 台 | ※1.2(2)のとおり  参加者１者あたり除雪車両１台を使用することを想定しているが、参加者が提案する技術の検証のために、除雪車両２台使用する必要がある場合には、２台使用することも可能とする。 |
| （２台使用する場合）  理由 |  | |
| 1. 実証実験で使用予定機材を整理して、実証実験機材の設置方法案を記載して下さい。 記載にあたっては、1.2（5）搭載に関する留意事項を参考にして下さい。詳細については、選定後調整するため、現時点は想定している内容で構いません。記載方法は、公募要領に記載の写真などを使用して図としてまとめて提出することも可能です。 | | |
| 【車内】 | | |
| 設置予定機器 | 設置方法 | |
|  |  | |
|  |  | |
| 【車外】 | | |
| 設置予定機器 | 設置方法 | |
|  |  | |
|  |  | |
| 1. 実証実験の実施に必要な安全措置等がありましたら、記載して下さい。 | | |
|  | | |

７．参考見積の提出について

「４．技術要件について（必須事項）」「５．その他技術の提案」の別が分かるよう、参考見積を提出ください。（様式自由）

８．添付資料について

様式２実証実験計画書内の添付資料名を記載して下さい。

　他に添付がある場合には、追加で記載して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 該当部分 | 添付資料名 |
| 1 | ４．技術要件について① |  |
| 2 | ４．技術要件について② |  |
| 3 | ４．技術要件について③ |  |
| 4 | ５．その他提案事項について （添付資料がある場合） |  |

以上